

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)3~4月分)

3・4月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 3月2~24日 県内の県立中高、特別支援学校、市町立小中(一部は3日・4日~)が休校
- 5日 滋賀県で初の患者発生を確認
- 11日 WHO(世界保健機関)がパンデミックを宣言
- 24日 東京オリンピックの延期が決定
- 26日 5都県知事が外出自粛等を求める共同声明
- 29日 志村けんさんが新型コロナ感染による肺炎で死去
- 4月1日 安倍首相が全世帯へのマスク配布を表明
- 7日 東京都など7都府県に緊急事態宣言
- 14日 滋賀県で初の死亡者
- 16日 緊急事態宣言が全都道府県に拡大、13都道府県を特定警戒都道府県に
三日月知事が「滋賀1/5ルール」を提唱
- 17日 安倍首相が一律10万円給付を正式表明
















令和2年(2020年)6月11日

総合企画部 統計課

概 況

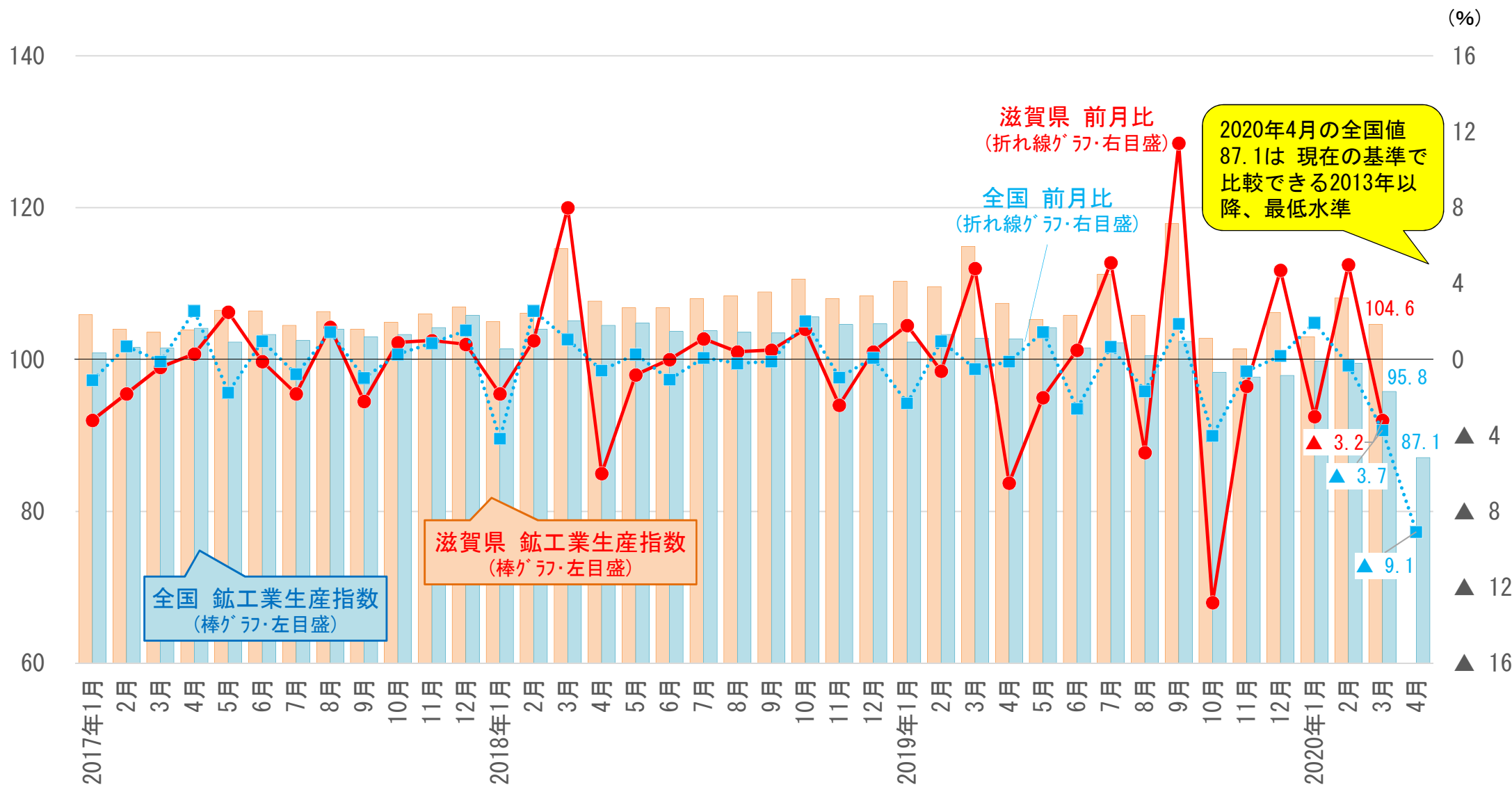
新型コロナウイルスの影響が、生産、消費、雇用の分野で現れている。滋賀県でも緊急事態宣言が発令された4月以降はさらに影響が強まってくると思われる。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(3月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	104.6	 (前月比) ▲3.2% 2か月ぶり減	95.8	 (前月比) ▲3.7% 2か月連続減
	② 百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額(4月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	21,537 百万円	 +2.4% 3か月連続増	1,344,466 百万円	 ▲18.6% 2か月連続減
消費	③ 消費者物価指数(4月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	102.4	 ▲0.2% 3年4か月ぶり減	101.6	 ▲0.2% 3年4か月ぶり減
	④ [参考] 家計消費支出(4月) (総務省「家計調査」)	272,215円	 ▲15.4% 2か月連続減	267,922円	 ▲11.0% 2か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	80.9	 ▲6.3% 3か月連続減	87.2	 ▲0.3% 3か月ぶり減
	⑥ 所定外労働時間指数(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	98.1	 ▲23.0% 3か月連続減	92.7	 ▲6.5% 6か月連続減
その他	⑦ 推計人口(5月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,413,774人	 +251人 18か月連続増	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鋳工業生産指数

鋳工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 3月	114.9	4.8	102.8	▲ 0.5
4月	107.4	▲ 6.5	102.7	▲ 0.1
5月	105.3	▲ 2.0	104.2	1.5
6月	105.8	0.5	101.5	▲ 2.6
7月	111.2	5.1	102.2	0.7
8月	105.8	▲ 4.9	100.5	▲ 1.7
9月	117.9	11.4	102.4	1.9
10月	102.8	▲ 12.8	98.3	▲ 4.0
11月	101.4	▲ 1.4	97.7	▲ 0.6
12月	106.2	4.7	97.9	0.2
2020年 1月	103.0	▲ 3.0	99.8	1.9
2月	108.1	5.0	99.5	▲ 0.3
3月	104.6	▲ 3.2	95.8	▲ 3.7
4月			87.1	▲ 9.1

（2020年4月の全国値は速報値）

3月の鋳工業生産指数によると、滋賀県は104.6、▲3.2%で2か月ぶりの減少（全国は95.8、同▲3.7で2か月連続の減少）

県の生産指数のうち、主な低下要因を見ると、生産用機械工業（前月比▲41.4%）、輸送機械工業（▲14.9%）等の低下が大きかった。いずれも、新型コロナの影響による部品供給の停滞、需要低迷と考えられる。

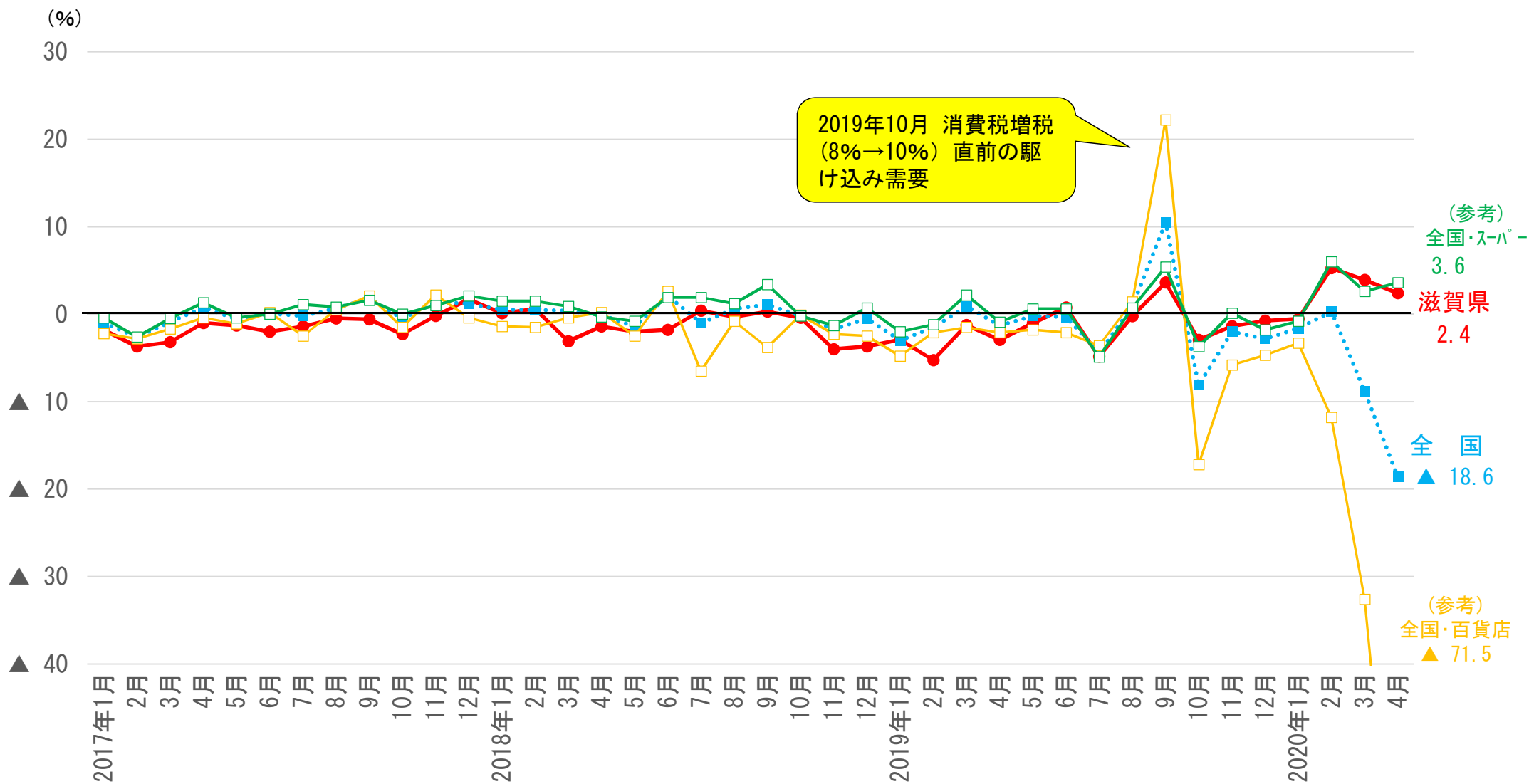
5月29日に公表された全国の4月速報では、鋳工業生産指数は87.1、前月比▲9.1%で、現在の基準で比較できる2013年以降、最も低い水準となっており、滋賀県でも4月はさらに厳しい状況になると思われる。

2020年3月の滋賀県鋳工業生産指数の主な変動要因

	業種	前月比	品目分類
上昇	汎用・業務用機械工業	27.4	運搬装置
	電気・情報通信機械工業	16.4	民生用電気機械
低下	生産用機械工業	▲ 41.4	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	輸送機械工業	▲ 14.9	自動車部品

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比)(2020年4月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年4月	20,558	▲ 2.9	1,535,862	▲ 1.3
5月	20,900	▲ 1.0	1,563,580	▲ 0.2
6月	21,965	0.8	1,598,159	▲ 0.3
7月	20,730	▲ 4.8	1,624,590	▲ 4.4
8月	22,622	▲ 0.2	1,589,347	0.9
9月	21,346	3.6	1,672,075	10.5
10月	20,313	▲ 2.9	1,457,231	▲ 8.1
11月	21,548	▲ 1.4	1,611,292	▲ 2.0
12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,344,466	▲ 18.6

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、これに関わる前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリク係数で処理した数値で計算してある。

4月(速報値)では、百貨店(全国、前年同月比▲71.5%)が新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休業やインバウンド顧客の減少で激減したが、スーパー(同、+3.6%)は巣ごもり需要等で自宅で食事をする人が増えて主力の飲食料品が好調。全国が百貨店による影響を受けて前年同月比▲18.6%と落ち込んだのに対し、スーパーが多い滋賀県は同+2.4%で3か月連続の増となった。

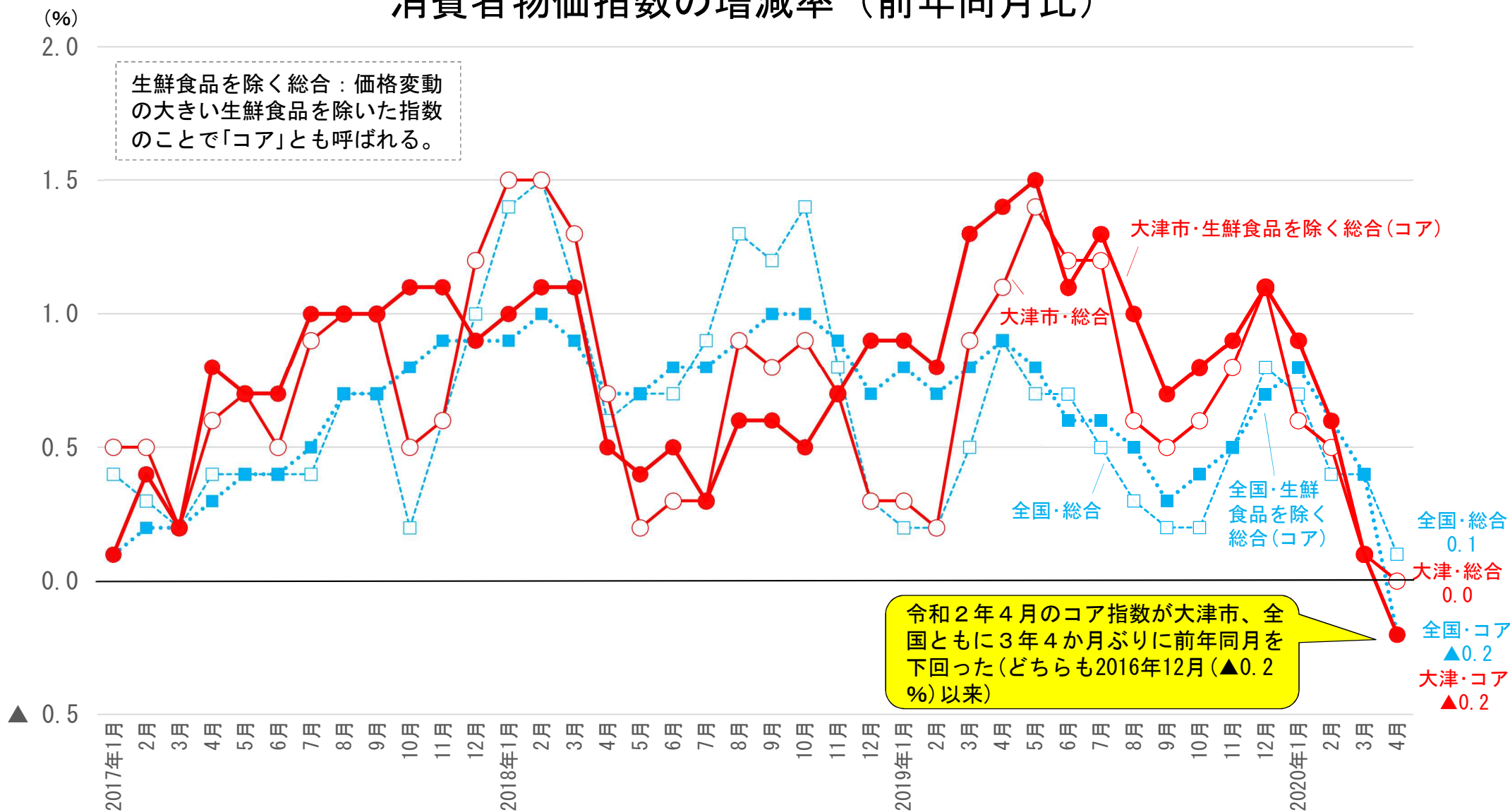
その他、コンビニは在宅勤務の増加で会社・事業所周辺の来客減等で減少。ドラッグストアは衛生用品や日用品、ホームセンターもDIY用具や園芸用品等が伸びて前年同月を上回った。

その他の業態別販売額(滋賀県、全店ベース) (販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年 同月比	家電大型 専門店	前年 同月比	ドラッグ ストア	前年 同月比	ホーム センター	前年 同月比
2019年4月	9,692	3.0	3,082	1.3	6,186	9.1	3,246	▲ 3.8
5月	10,009	2.9	3,325	8.6	6,306	9.8	3,797	6.2
6月	9,743	0.9	3,715	8.0	6,496	10.6	3,213	3.0
7月	10,364	▲ 2.6	4,001	▲ 17.6	6,536	5.4	3,282	▲ 3.6
8月	10,732	0.6	4,343	23.6	6,412	9.3	3,229	4.2
9月	9,913	▲ 0.6	5,216	58.3	7,217	28.7	3,664	9.2
10月	9,831	1.6	2,520	▲ 14.1	5,911	▲ 0.2	2,827	▲ 14.4
11月	9,672	2.4	3,038	▲ 11.3	6,114	5.0	3,230	▲ 1.6
12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,229	16.9	3,767	16.1

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2019年 4月	102.6	1.1	102.6	1.4	101.8	0.9	101.8	0.9
5月	102.7	1.4	102.7	1.5	101.8	0.7	101.8	0.8
6月	102.4	1.2	102.5	1.1	101.6	0.7	101.6	0.6
7月	102.4	1.2	102.5	1.3	101.6	0.5	101.5	0.6
8月	102.5	0.6	102.5	1.0	101.8	0.3	101.7	0.5
9月	102.5	0.5	102.2	0.7	101.9	0.2	101.6	0.3
10月	102.7	0.6	102.6	0.8	102.2	0.2	102.0	0.4
11月	102.9	0.8	102.7	0.9	102.3	0.5	102.2	0.5
12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2

4月の大津市の「生鮮食品を除く総合指数」は102.4、前年同月比▲0.2%（全国101.6、前年同月比▲0.2%）で3年4か月ぶりに前年同月を下回った。（総合指数は102.6で、前年同月比0.0%（全国101.9、同+0.1%））

全国の指数低下については、原油安を含めた新型コロナの影響と、高等教育の無償化等が要因として考えられる。

主な変動費目（2020年4月（前年同月比）寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	食料(+0.9%)：生鮮野菜、外食	食料(+2.1%)：生鮮野菜、外食
	教養娯楽(+1.3%)：教養娯楽サービス	住居(+0.7%)：設備修繕・維持
	交通・通信(+0.7%)：交通	
下落	教育(▲7.6%)：授業料等	教育(▲10.0%)：授業料等
	諸雑費(▲3.6%)：他の諸雑費	諸雑費(▲3.2%)：他の諸雑費
	光熱・水道(▲1.5%)：ガス代、電気代	交通・通信(▲1.2%)：自動車等関係費

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年4月	321,838	12.7	301,136	2.3
5月	307,400	15.5	300,901	7.0
6月	295,985	20.8	276,882	3.5
7月	313,291	17.1	288,026	1.6
8月	276,410	4.3	296,327	1.3
9月	316,251	27.5	300,609	10.8
10月	272,437	▲ 11.3	279,671	▲ 3.7
11月	275,201	4.7	278,765	▲ 0.8
12月	366,545	9.5	321,380	▲ 2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0

4月の家計消費支出（名目）は、大津市は272,215円、前年同月比▲15.4％で2か月連続の減少（全国は267,922円、同▲11.0％で2か月連続の減少）※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は87世帯（2020年4月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

新型コロナの感染拡大による休校や在宅勤務の広がりによる“巣ごもり需要”、外出の自粛等によって消費額が大きく変動した主な品目（全国）は以下のとおり。

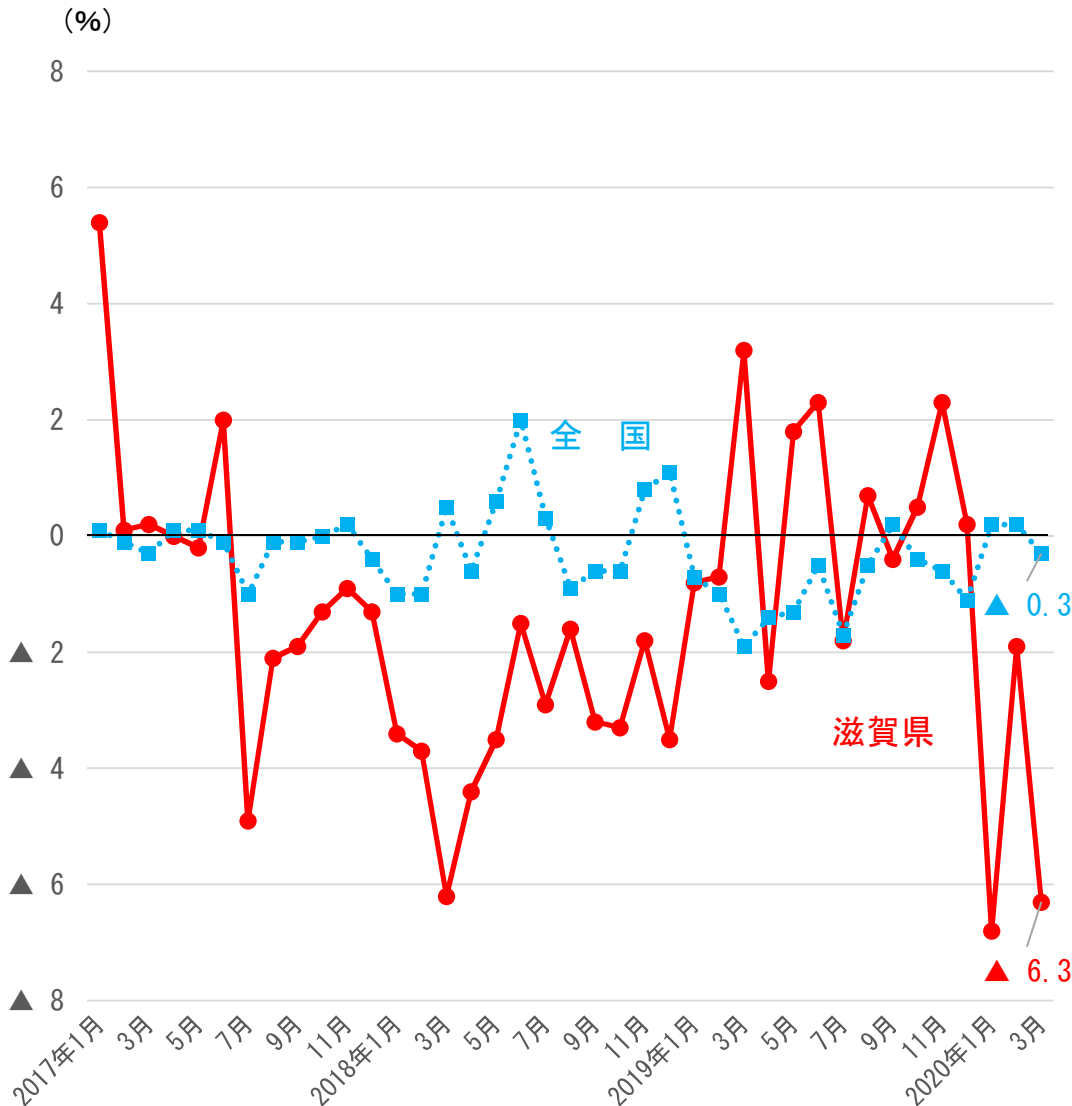
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目別内訳（2020年4月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	大きな変動が見られた主な品目（全国）
食料	75,257	1.3	72,376	▲ 1.1	パスタ(+70.8)、即席麺(+52.0)、チューハイ・カテル(+41.2)、生鮮肉(+21.9)、飲酒代(▲90.0)、食事代(▲62.2)
住居	8,901	▲ 63.9	16,641	11.7	
光熱・水道	22,213	▲ 18.2	24,733	5.4	
家具・家事用品	6,251	▲ 34.6	9,622	2.5	他の家事用消耗品のその他(ウェットティッシュを含む。)(+69.4)、電子レンジ(+64.9)
被服及び履物	6,696	▲ 21.4	5,036	▲ 53.9	背広服(▲79.2)、婦人用スラックス(▲61.0)
保健医療	13,015	▲ 26.6	12,766	▲ 2.8	保健用消耗品(マスク、ガーゼを含む。)(+128.8)、マッサージ料金等(診療外)(▲54.4)
交通・通信	53,040	▲ 5.6	39,095	▲ 8.7	郵便料(+62.1)、航空運賃(▲94.4)、鉄道運賃(▲89.7)、鉄道通学定期代(▲87.8)、バス代(▲70.9)
教育	13,746	▲ 50.4	19,268	▲ 12.4	
教養娯楽	24,991	▲ 28.7	20,812	▲ 31.7	ゲームソフト等(+106.5)、パソコン(+78.3)、遊園地入場・乗物代(▲97.6)、バック旅行費(▲97.3)、文化施設入場料(▲95.7)
その他の消費支出	48,106	17.3	47,573	▲ 21.8	浴用・洗顔石けん(+29.6)、口紅(▲40.0)、乳液(▲15.7)

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

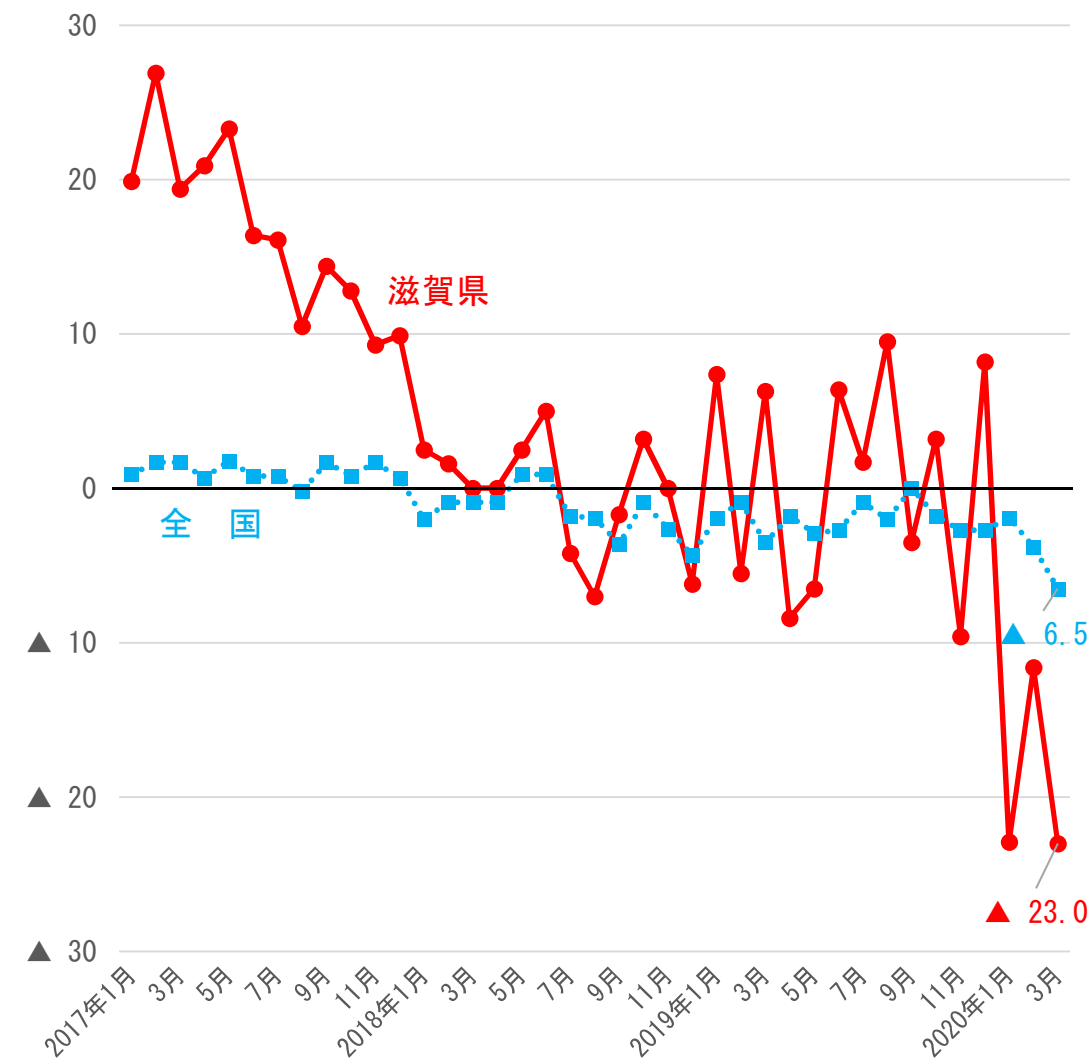
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

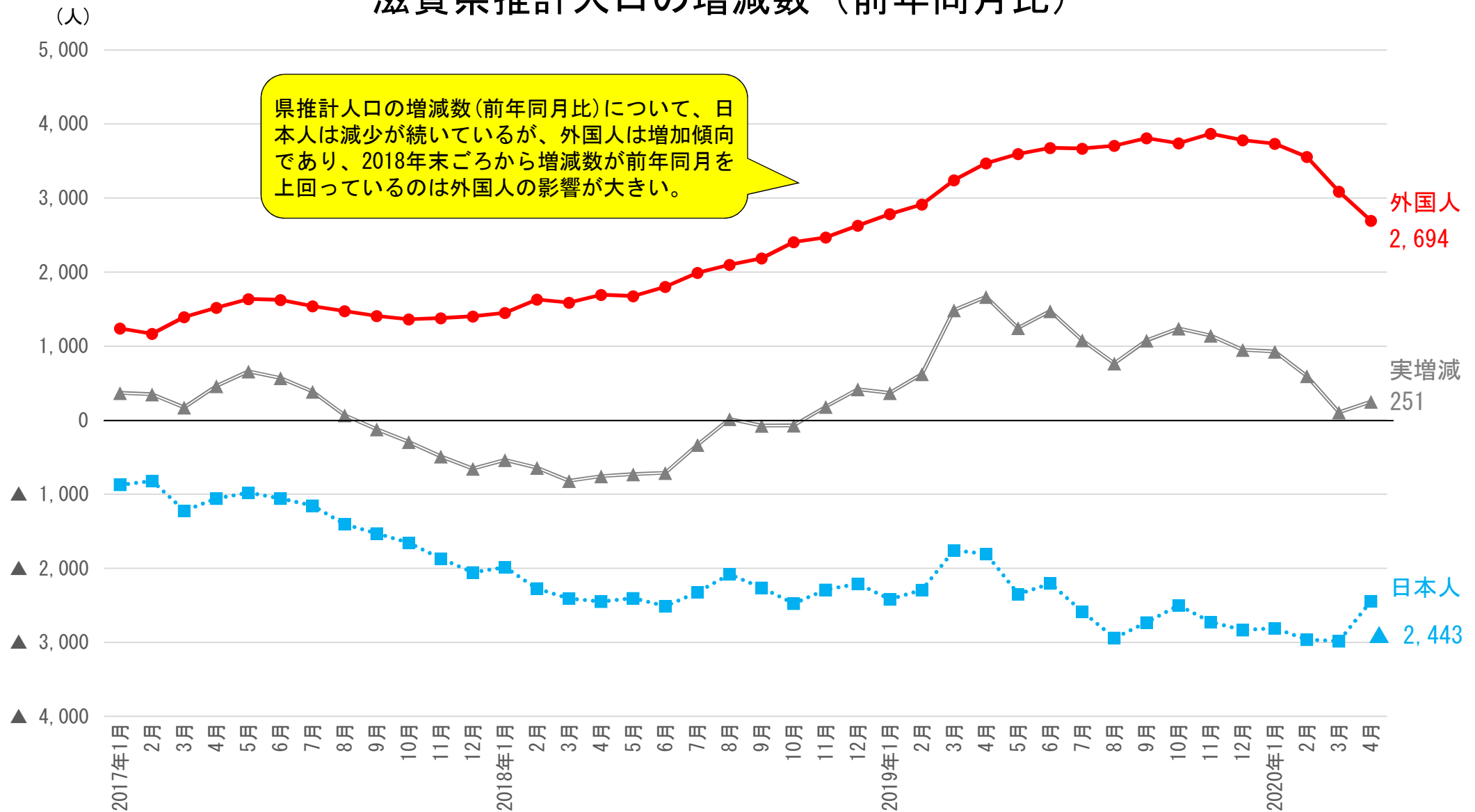
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年3月	86.3	3.2	87.5	▲ 1.9	127.4	6.3	99.1	▲ 3.5
4月	82.9	▲ 2.5	85.8	▲ 1.4	113.2	▲ 8.4	100.9	▲ 1.8
5月	83.5	1.8	85.3	▲ 1.3	108.5	▲ 6.5	94.5	▲ 2.9
6月	145.6	2.3	140.3	▲ 0.5	125.5	6.4	95.5	▲ 2.7
7月	111.9	▲ 1.8	116.4	▲ 1.7	111.3	1.7	95.5	▲ 0.9
8月	85.9	0.7	85.7	▲ 0.5	108.5	9.5	90.0	▲ 2.0
9月	81.2	▲ 0.4	84.2	0.2	104.7	▲ 3.5	95.5	0.0
10月	81.3	0.5	83.9	▲ 0.4	121.7	3.2	98.2	▲ 1.8
11月	84.9	2.3	88.0	▲ 0.6	107.5	▲ 9.6	98.2	▲ 2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲ 1.1	123.6	8.2	96.4	▲ 2.7
2020年1月	81.8	▲ 6.8	84.9	0.2	95.3	▲ 22.9	90.9	▲ 1.9
2月	79.3	▲ 1.9	82.5	0.2	100.9	▲ 11.6	93.6	▲ 3.8
3月	80.9	▲ 6.3	87.2	▲ 0.3	98.1	▲ 23.0	92.7	▲ 6.5

3月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は80.9、前年同月比▲6.3%、所定外労働時間指数は98.1、同▲23.0%で、いずれも3か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は87.2、同▲0.3%で3か月ぶりの減、所定外労働時間指数は92.7、▲6.5%で6か月連続減)

2019年度は働き方改革の流れもあって時間外労働が減少傾向であり、実質賃金(同)および所定外労働時間の両指数ともに前年同月比で低下気味。2020年3月は、新型コロナウイルスの感染拡大による営業時間の短縮、休業等による影響がさらに加わったと考えられる。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2019年 5月	1,413,523	26,693	1,665	▲ 1,805	3,470
6月	1,413,606	27,101	1,246	▲ 2,348	3,594
7月	1,413,385	27,296	1,473	▲ 2,203	3,676
8月	1,413,481	27,542	1,079	▲ 2,587	3,666
9月	1,413,575	27,827	768	▲ 2,939	3,707
10月	1,413,959	28,277	1,078	▲ 2,730	3,808
11月	1,414,349	28,512	1,240	▲ 2,498	3,738
12月	1,414,377	28,860	1,144	▲ 2,725	3,869
2020年 1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694

5月1日現在の滋賀県の推計人口は141万3,774人(うち外国人 29,387人)、前年同月比は251人増(うち日本人▲2,443人、うち外国人+2,694人)

外国人の滋賀県への転入数は4月に急激に落ち込んでおり、新型コロナの感染拡大に伴う外国人の入国拒否等が影響していると考えられる。

(左表中の「総人口」は当該月の1日現在であるが、「前年同月比」は前月中の増減(移動)を表しているため、グラフでは1か月早い表記にしている。(例:2020年5月の「総人口」は5月1日現在、「前年同月比」はグラフ中では2020年4月として表記している。)

